第72回憲法と平和を考えるつどい

3.11と日本国憲法

ー平和的生存権を求める運動のためにー

3.11東日本大震災・福島原発事故は、日本社会の在り方を根本から問い直すこととなりました。あれから１年が経過し、日本国憲法で保障される国民の生存権の観点から、私たちの生活といのちについて改めて考えてみたいと思います。

皆さん、ふるってご参加ください！

講師のプロフィール：

1945年愛知県生まれ、名古屋大学大学院法学研究科博士課程中退。名古屋大学助手を経て、福島大学教育学部勤務。現在　福島大学特任教授、日本科学者会議研究企画部長・東日本大震災問題特別研究委員会委員長。政治学専攻。近著『社会契約論がなぜ大事か知っていますか』（柏書房、2011年6月）

と　き：2012年5月3日（木）10時00分～12時30分

講演10時～11時30分、質疑・意見交換11時30分～12時30分

ところ：宮崎市中央公民館3階 大研修室（宮崎駅東口近く）

講　師：伊藤（いとう） 宏之（ひろゆき） 先生（福島大学特任教授）

主　催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協　賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会

◎どなたでも参加できます。

なお、資料代として500円いただきます。

問い合せ先：宮崎中央法律事務所内　TEL：0985-24-8820

◎ **ピースウォークのご案内**：つどい終了後、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われますので、こちらもふるってご参加ください。集合時間は、宮崎市中央公民館前広場に12時30分です。